

IWATE TRUCKING REPORT

岩手県トラック情報

2024
令和6年度

11月

第2号



公益社団法人

岩手県トラック協会

〒0202-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南二丁目9番1号

TEL 019-637-2171 FAX 019-638-5010

ホームページ <https://iwatokyo.or.jp/>

目次

- 1 第49回岩手県トラックドライバーコンテスト
- 2 上位入賞者／栗村部会長、(公社)全日本トラック協会ダンプトラック部会 副部会長に就任
- 3 IWATE BigBulls 冠試合に協賛
- 5 第31回私の街にこんなトラックあったらいいな絵画コンクール入賞作品決定!!
- 7 夏期安全点検パトロール／令和6年度 第2回 理事会／車輪脱落事故防止セミナー
- 8 令和6年度 省燃費運転講習会／プラン2025 目標達成フルセミナー／改善基準告示解説セミナー
- 9 令和6年度 業態別労働災害防止研修会／令和6年度 引越基本講習・引越管理者講習／東北トラック協会 事業者大会
- 10 第29回全国トラック運送事業者大会／トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係る研修会／中小トラック事業者のためのDX推進セミナー
- 11 令和6年度「過労死等防止対策セミナー」／第16回 エコドライブ・コンテスト
- 12 会員事業者の関係する重大交通事故の発生状況について
- 13 適正化事業巡回指導実施状況について(4月～9月)
- 14 令和6年度 否の割合順位別・詳細グラフ(4月～9月)
- 15 【陸災防】第39回 岩手県フォークリフト運転競技会／講習会等開催予定について
- 16 【陸災防】労働災害発生時における情報提供のお願いについて／令和6年度 いわて年末年始無災害運動の実施について
- 17 労働災害の発生状況について
- 18 令和6年度第2回運行管理者試験
- 21 苦情受付状況について
- 22 苦情受付(事案)／会員の動きについて

第42回 岩ト協 交通安全コンクール実施について

本コンクールは、事業者・管理者並びに従業員が一丸となって交通安全思想の普及を図り、積極的に交通事故防止への取り組みを推進することを目的としております。各事業者におかれましては、下記重点項目の徹底に努めて頂きますようお願いいたします。期間中、事故防止への取り組みが顕著で優秀と判断された事業所は、次年度の通常総会において表彰いたします。

■実施期間 令和6年9月1日～令和7年2月末日までの6か月間

■表彰対象 次の全てに該当する会員事業所

- (1) 第一当事者となる事故がないこと
- (2) 交通違反がないこと
- (3) 運輸局、労働局、警察から行政処分又は刑事罰を受けていないこと
- (4) 重点6項目(事項)に関して積極的な対策を実施し、他の模範と認められる事業所

■重点項目

- (1) 目視及びアルコール検知器を用いた対面点呼等による飲酒運転の防止
- (2) 追突防止及び交差点事故防止対策の徹底
- (3) 「改善基準告示」に則った運行の徹底による過労運転の防止
- (4) 車輪脱落事故及び車両火災防止対策等、車両管理の徹底
- (5) 健康に起因した交通事故の防止
- (6) 運輸安全マネジメントの完全実施

■申請方法 「交通安全コンクール表彰申請書」「重点項目に関する実施報告書」に必要事項を明記の上、

令和7年3月15日までに所属支部に提出してください。

実施要綱及び表彰申請書等につきましては、岩ト協HP(新着情報:9月4日付)へ掲載されております。その他詳細につきましては、岩手県トラック協会業務課までお問合わせ下さい。 岩ト協 HP ▶ <https://iwatokyo.or.jp/>

第49回 岩手県トラックドライバー コンテストを開催しました

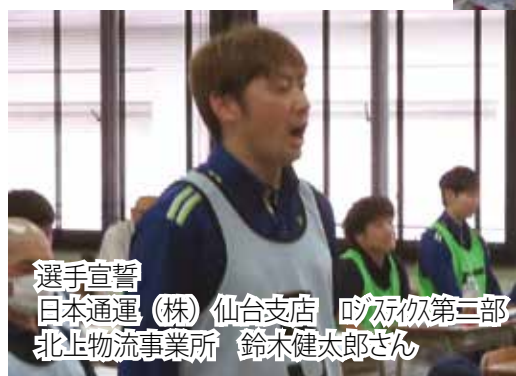
令和6年7月27日(土)盛岡市下田の自動車運転免許試験場において、第49回目となるトラックドライバーコンテストを開催いたしました。本コンテストは、運転技術の向上と安全運転意識の高揚を目的として開催しており、17事業所から32名が参加し、厳しい蒸し暑さと断続的に降り続く強い雨という厳しい環境の中、熱戦が繰り広げられました。(入賞者は表のとおり)また、各部門の上位入賞者のうち1名が岩手県代表として、10月26日～28日に茨城県ひたちなか市で開催された「全国トラックドライバーコンテスト」へ出場しそれぞれ健闘されました。出場選手の皆さん大変お疲れ様でした。



高橋会長 あいさつ



出場選手の皆さん(開会式)



選手宣誓
日本通運(株)仙台支店 配送係第二部
北上物流事業所 鈴木健太郎さん



来賓として選手を激励する
佐々木久哉 岩手運輸支局長



大会終了後、上位入賞選手がそろって記念撮影

【上位入賞者】

■ 11 トン部門

第1位	日本通運（株）仙台支店	ロジスティクス第二部	北上物流事業所	水沢営業課	鈴木 健太郎
第2位	日本通運（株）仙台支店	ロジスティクス第二部	北上物流事業所	北上営業課	鹿 糠 香 紀
第3位	日本通運（株）仙台支店	ロジスティクス第二部	盛岡物流事業所	盛岡営業課	金田一 敦 司
第4位	白金運輸（株）				平 野 誠
第5位	ヤクルトロジスティクス（株）	岩手（営）			高 橋 直 人

■ 4 トン部門

第1位	NXキャッシュ・ロジスティクス（株）	東北支店	盛岡センター	菊 池 大 輔
第2位	白金運輸（株）			海 鋒 歩允哉
第3位	第一貨物（株）	盛岡支店		佐々木 健 人
第4位	NXキャッシュ・ロジスティクス（株）	東北支店	盛岡センター	齋 藤 晃 佑
第5位	岩手雪運（株）	花巻（営）		畠 山 瞬

■ トレーラ部門

第1位	日本通運（株）仙台支店	ロジスティクス第二部	盛岡物流事業所	コンテナ課	千 葉 丈 二
第2位	東北自動車輸送（株）	岩手営業所			伊 藤 祐 介
第3位	東磐運送（株）	東山営業所			渡 辺 達 也
第4位	東北自動車輸送（株）	岩手営業所			金 澤 祐 樹
第5位	日本郵便輸送（株）	岩手営業所			渡 邊 勝 見

■ 岩手県知事賞

日本通運（株）仙台支店	ロジスティクス第二部	北上物流事業所	水沢営業課	鈴木 健太郎
-------------	------------	---------	-------	--------

■ 会長特別賞

一沢コンクリート工業（株）	澤 里 直 也
（株）齊藤興業 紫波事業所	松 村 守

栗村部会長、（公社）全日本トラック協会ダンプトラック部会 副部会長に就任

令和6年9月4日（水）、札幌パークホテルにおいて開催されました（公社）全日本トラック協会ダンプトラック部会第48回総会におきまして、岩手県トラック協会ダンプトラック部会 栗村安弘部会長が、全日本トラック協会ダンプトラック部会、副部会長に就任されました。今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



総会会場の様子



栗村副部会長
就任挨拶

10月9日「トラックの日」

IWATE

Big Bulls

冠試合に協賛

観戦来場者へのPR活動を実施しました。

これまで、「10月9日トラックの日」広報事業として、イベント「トラックフェスタ」を開催してきましたが、本年度はこれに代わる催しとして、盛岡市をホームタウンとするプロバスケットボールチーム「岩手ビッグブルズ」の冠試合への協賛と、来場者へのPR活動を実施することといたしました。これを受け、今シーズン、岩手ビッグブルズのホーム開幕2連戦の2日目となる、令和6年10月6日（日）、タカヤアリーナ（盛岡市本宮）での試合に協賛、この試合が「(公社) 岩手県トラック協会プレゼンツ」として開催されました。

試合当日は、時折、小雨が降る時間帯もあったものの、大きな天候の崩れはなく、朝から多くのファンが来場し会場は熱気に包まれました。こうした中、岩手県トラック協会は青年経営研究会の協力のもと、業界PRパンフレット（2種）を封入したクリアファイルを来場者全員に配布した他、来場者アンケートに協力いただいた方のうち先着700名を対象に、オリジナルグッズが当たる大抽選会を開催しました。また、トラック3両を展示し、運転席や荷台への体験乗車を行うなど、本当は暮らしに身近で欠かすことの出来ない、トラック輸送の重要性について来場者にPRを図りました。





来場者プレゼントブース



絵画コンクール入賞作品展示



抽選会の様子



OP セレモニー



絵画コンクール入賞作品展示



OP セレモニー



TO セレモニー
青年経営研究会 菅谷会長



高橋会長あいさつ

試合当日は、協会役員らが各種セレモニーに登場し協会をPRした他、「私の街にこんなトラックあったらいいな絵画コンクール」の入賞者とその家族、協会役職員や会員事業者の従業員の方など、協会関係者約400名を含めた3,883名の観客（クラブ史上最多人数）が、熱のこもった応援を繰り広げホーム開幕2連勝を後押ししました。



MVP 記念品授与
藤原広報委員長（副会長）



関係者全員で記念撮影

10.9

トラックの日

第31回

私の街にこんなトラックあったらいいな 絵画コンクール入賞作品決定!!

今年度も岩手県在住の小学生を対象とした『第31回 私の街にこんなトラックあったらいいな絵画コンクール』を実施いたしました。今回も子どもたちの沢山の夢が詰まった素晴らしい作品が多数寄せられ（応募数 83 校より 470 点）、厳正な審査の結果、最優秀賞 1 点、優秀賞 5 点、特別審査員、テレビ岩手アナウンサー中島あすかさんに選考いただいた 5 きげんテレビ賞 1 点に加え、大型ディーラー賞 4 点、協会賞 10 点、佳作 15 点、努

力賞 20 点の合計 56 点を選考いたしました。

これら、入賞作品は協会協賛の冠試合の会場内に展示し、多くの来場者にご覧いただきました。（これまでのトラックフェスタに代えて、10月6日、タカヤアリーナで開催された、岩手ビッグブルズVSしながわシティバスケットボールクラブの試合に協賛し、会場内で PR 活動を実施いたしました。）

最優秀賞

『花火をはこぶ トラック』

盛岡市立本宮小学校2年
秋山 真来奈さん

本人コメント

花火をいつでも近くで見られたらいいなと思って花火を運ぶトラックをかきました。

カラフルな花火が、ひときわ目を引くトラック作品です。トラック、観客、花火としっかり丁寧に描かれており、画面の使い方も花火が目立つように構成されている点も評価されました。火花の上に、緑、黄色、ピンクのやや蛍光がかった塗りを重ねることで、色彩的にも成功しています。



優秀賞



『ジンベイザメトラック』

岩泉町立岩泉小学校 2年 川崎 悠人さん



『月の上を歩けるトラック』

一関市立山目小学校 2年 三浦 進平さん

優秀賞



『イーハートブ彩リトラック』
花巻市立笹間第一小学校 3年 平藤 大地さん

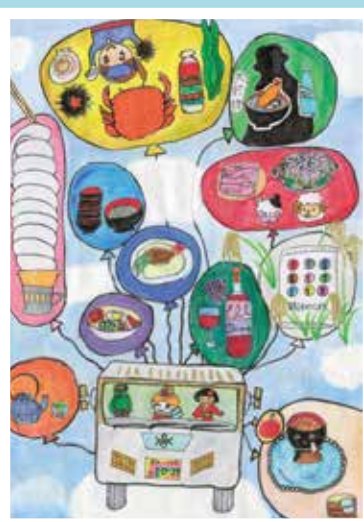


『命に感謝 うしうしトラック』
花巻市立石鳥谷小学校 5年 佐々木 柊さん



『さあ、集まれ、鹿踊（ししおどり）パレードトラック』
花巻市立矢沢小学校 6年 大木 昊陽さん

5きげんテレビ賞



『空飛ぶ右手のおいしい自慢トラック』
花巻市立笹間第一小学校 5年 平藤 花さん

ISUZU賞



『先人と友達トラック』
盛岡市立杜陵小学校 6年 藤村 紗和さん

HINO賞



『きゅうじょたい あひる号』
盛岡市立大慈寺小学校 2年 伊藤 叶泰さん

FUSO賞



『NATURE TRUCK』
盛岡市立大慈寺小学校 5年 伊藤 怜叶さん

UD賞



『宇宙旅行トラック』
北上市立南小学校 5年 浅沼 陽万里さん

夏期安全点検パトロール

夏期特有の事故・労働災害について注意を喚起し、上期に発生した重大交通事故・労働災害の「傾向」「特色」を踏まえ、取り組むべき重点事項について情報共有を図り、下期の重大交通事故、労働災害の縮減に繋げるため、今年度も全支部において「夏期安全点検パトロール」を実施しました。下期の重点項目としては「飲酒運転撲滅に向けた管理体制の強化とドライバーに対する指導監督の徹底」「荷役災害防止」など、全5項目について周知を図った他、「夏の交通安全円民運動」と協調し、ポスター、垂れ幕等の掲示や運輸安全マネジメントの年度更新状況など、5項目を点検し事故防止意識の高揚を図りました。

【点検項目と結果】

- ① 夏の交通安全県民運動ポスターの掲示 98.0%
- ② 夏の交通安全運動実施中「垂れ幕」の掲示 97.4%
- ③ 夏期労働災害防止協調運動「紙上り」の掲示 98.7%
- ④ 運輸安全マネジメント 目標・計画等の公表 97.6%
- ⑤ // 前年の達成状況、事故の公表 97.6%

※①～③は「夏の交通安全県民運動」実施期間中にパトロールを実施した事業者のみ対象となっています。

【夏期安全パトロール実施状況】

支部	実施日	巡回件数	班	人数	備考
中 央	7月24日	193	20	41	盛岡監督署
花 巻	7月24日	71	5	12	
北 上	7月18日	67	7	14	花巻監督署、北上警察署
水 沢	8月2日	61	5	8	花巻監督署、奥州警察署
一 関	7月26日	68	5	17	一関監督署、一関警察署、千歳警察署
大船渡	7月24日	31	4	7	大船渡監督署、大船渡警察署
釜 石	7月17日	25	3	8	
宮 古	7月19日	29	3	6	宮古監督署、宮古警察署
岩 泉	7月23日	11	1	1	
久 慈	7月18日	29	3	5	二戸監督署、久慈警察署
二 戸	7月19日	27	3	6	二戸警察署
路 線	7月23日	10	3	9	盛岡監督署
合 計		622	62	134	

令和6年度 第2回 理事会

令和6年8月29日(木)、総合研修会館(矢巾町)大会議室において、今年度第2回目となる理事会を開催しました。理事26名、監事3名、またオブザーバーとして青年経営研究会の菅谷忠寿会長が出席しました。前回の理事会(4/26)開催以降の協会事業の推進状況について報告し異議なく了承されたほか、議案として、今年度のトラックの日広報事業に関して、トラックフェスタに代わる催しとして、盛岡のプロバスケットボールチーム「岩手ビッグブルズ」冠試合への協賛、試合会場での各種PR行動の実施について提案し異議なく承認されております。また、国交省からの要請を受け、車輪脱落防止装置の実証実験について、協力事業者の選定等について協議しました。

車輪脱落事故防止セミナー

令和6年9月3日(火)、総合研修会館(矢巾町)大会議室において、「車輪脱落事故防止セミナー」を開催し、会員事業者43社から44名の方に受講いただきました。東北県内において、大型車の車輪脱落事故が多発している状況を踏まえ、ブリヂストンタイヤ岩手販売(株)様のご協力をいただき、冬用タイヤへの交換を控えたこの時期、主に整備管理者の方を対象に、正しいタイヤの交換作業、増し締めの方法等について、座学とトラック車両を用いた実演により理解を深めていただきました。



令和6年度 省燃費運転講習会

令和6年9月7日(土)、岩手日野自動車(株)様を幹事会社として、大型ディーラー各社様にご協力をいただき令和6年度の省燃費安全運転講習会を開催、会員15社から16名の方に参加いただきました。これまで全支部で開催してきたこの研修会ですが、業界の人手不足の状況等を考慮し、今年度は総合研修会館(矢巾町)1か所での開催を試みました。講習内容



としてはこれまで同様に、①設定コースを通常の運転で走行し燃費を計測。②座学で省燃費運転の講義を受ける。③設定コースを省燃費運転で走行して、燃費の改善を確認していただきました。受講者の緊張もあってか、1回目の走行で思い切った運転が出来ず、その結果良い数値が出てしまい、2回目の走行で燃費が改善されないケースも見られたものの、エコドライブ・安全運転の知識と技術をしっかりと学んでいただきました。



プラン2025目標達成フルセミナー

令和6年9月10日(火)13時30分から総合研修会館 大研修室において、講師にSOMPOリスクマネジメント(株)の蒲生めぐみ氏をお招きし、プラン2025目標達成フルセミナーを開催しました。

当日は会員から11名(11社)が参加し、事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策について約60分の講義が行われました。事故事例を取り上げてその因果関係と未然防止策、また交差点事故の特徴と注意点等について詳しく説明を受けた後、グループディスカッションでは、2グループ各々が選択した討議テーマについて意見交換と発表を行いました。



改善基準告示解説セミナー

令和6年9月12日(木)13時30分から、総合研修会館大会議室において、改善基準告示解説セミナーを開催し、会員76社から76名の方に受講いただきました。当日は講師に(株)運輸・物流研究室 取締役フェロー小野秀昭氏をお招きし、配布資料に基づき説明いただき、受講者は理解を深めました。

終了後に実施したアンケート結果は次の通りとなりました。

- ① (新告示は)概ね遵守できそう 75.3%(55/73)
- ② 遵守が難しい項目がある。24.7%(18/73)※拘束時間、運転時間、連続運転等
- ③ 対応に向けた主な課題としては ドライバー不足12社、待機時間11社、荷役作業(複数卸し)10社、駐車スペース5社、時間管理、ドライバーの理解等



令和6年度 業態別労働災害防止研修会(コンテナ輸送扱い)



令和6年9月18日(水)13時30分から総合研修会館大研修室において、今年度の業態別労働災害防止研修会として「コンテナ輸送扱い」をテーマに開催し、会員11社から19名の方に受講いただきました。講師には岩手労働局労働基準部健康安全課長の渡磯寿氏、陸災防本部安全管理士の堀野弘志氏をお招きし、配布資料に基づき約3時間にわたり説明いただき、コンテナ輸送への理解を深めました。

令和6年度 引越基本講習・引越管理者講習

令和6年9月26日(木)～27日(金)の二日間にわたり、引越関連の講習会を開催いたしました。初日となる26日は「引越基本講習」で会員7社から10名の方に、二日目となる27日は「引越管理者講習」で会員9社から23名の方にそれぞれ受講いただきました。講師は(公社)全日本トラック協会の選任講師で、(公社)青森県トラック協会事務局長の葛西直樹氏。本講習は、引越事業に携わる実務者の方に、引越に係る必要な知識を身につけていただき、利用者が安心して引越を依頼できる人材育成を目的に開催しており、受講修了者に対しては(公社)全日本トラック協会が発行する「修了証」が発行されます。受講希望者も多く、今後も継続して開催していく予定となっております。



東北トラック協会 事業者大会

令和6年9月25日(水)ホテルメトロポリタン秋田において、東北トラック協会が主催する事業者大会が開催され、東北全域から約130名(本会からは事務局を含む18名)が参加しました。

大会においては「我が国の物流革新に向けた取組みの動向」として国交省自動車局の三輪田貨物流通事業課長から説示があったほか、記念講演として「あきた舞妓の挑戦」と題し、(株)せん 副支配人の飯牟禮叡美氏が登壇し、かつて秋田で栄えた「あきた舞妓」の復活に力を注ぎ、時代に応じた柔軟な発想と行動で経営の難局を乗り越えた経験談を交え「唯一生き残るのは変化できるものである」とダーウィンの言葉を引用しながら講演しました。

また併せて事故防止決起大会が開催され、飲酒運転根絶や車輪脱落事故防止など5項目のスローガンを含めた「事故防止に関する宣言(案)」の採択後、シュプレヒコールと共にトラック業界から交通事故・労働災害を撲滅することを誓い合いました。更には「物流の2024年問題」への対応として、官民一体となりスピード感を持って取り組んでいく必要があるとし、10項目のスローガンを含む大会決議(案)を満場一致で採択し大会を終了しました。



第29回全国トラック運送事業者大会

令和6年10月3日(木)、熊本城ホールにおいて、(公社)全日本トラック協会が主催する事業者大会が開催され、全国から約1,300名(本会からは事務局を含む20名)が参加しました。

長時間労働の是正など労働環境改善が叫ばれる中、「2024年を『物流革新元年』に」と題してシンポジウムが開かれたほか、記念講演として「名将の言葉-武士の生き様と美学」と題し、歴史学者で東京大学資料編纂所教授の本郷和人氏が登壇し、熊本城の初代藩主-加藤清正のほか歴史上の著名人の言葉を紹介しつつ、人物の人となりについて解説されました。



また、大会の結びに10項目スローガンを含む大会決議を満場一致で採択すると共に、ガンバローコールを行い、参加者全員が一致団結して国が後押しする現状を最大の好機と捉え、荷主交渉を強力にかつ粘り強く推進していくことを誓い合いました。



トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係る研修会

令和6年10月8日(火)13時30分から総合研修会館において20名(17社)が参加し、トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係る研修会が行われました。講師に(一社)日本自動車車体工業会 村井雄二氏と川上卓哉氏のお二人をお招きし、事故・火災情報の統計結果、車輪脱落事故、特殊車両通行確認制度の法令改正の内容、トレーラの導入・大型化の考え方、ROC(横転抑制装置)の有効性についてお話いただきました。



中小トラック事業者のためのDX推進セミナー

令和6年10月10日(木)13時30分から、総合研修会館小会議室において、中小トラック事業者のためのDX推進セミナーを開催し、会員から計15名(内オンライン受講12名)の方が受講されました。講師には近代経営システム研究所代表 森高弘純氏、(株)タイガー首都圏営業本部営業部の中村仁彦氏、(株)ナブアシスト ロジスティクス事業部 日下拓哉氏をお招きし、IT関連のハードの導入に留まることなく、データをフル活用して積載効率・稼働率・運行効率の3率を高めていく手法等について理解を深めました。



データの研究を深め、積載効率・稼働率・運行効率の3率を高めていく手法等について理解を深めました。

令和6年度「過労死等防止対策セミナー」



令和6年10月16日(水)13時30分、総合研修会館大研修室において「過労死等防止対策セミナー」を開催し、会員14社から16名の方が受講されました。トラック運送業界では、長時間労働の常態化等の影響により、脳・心臓疾患や精神障害等での労災支給件数が多い状況にあります。こうした状況を踏まえ、SOMPOリスクマネジメント(株)の蒲生めぐみ氏を講師としてお迎えし、管理者が健康起因事故・過労死等の現状を認識した上で、ドライバーの適切な健康管理、生活習慣の改善をどう促していくかなど、具体的な手法について学びました。

第16回 エコドライブ・コンテスト

令和6年10月19日(土)、総合研修会館において、16回目となる「エコドライブ・コンテスト」を開催しました。本コンテストは燃費の削減による環境負荷の軽減の他、交通事故防止や輸送コスト削減など事業経営全般において有効性が期待される「エコドライブ」を業界内外に広く普及を図ることで、ひいては地球温暖化防止にも繋がる取り組みとして継続しております。



黒澤交通環境委員長



ご来賓の皆様

今年度は予選会を廃止し、支部からの推薦の他、会員各社から参加希望者を募り、14社から17名の方に参加いただいたの開催となりました。競技は、矢巾町流通センター内に設けた2コースを周回し、全車の平均速度を上回り、かつ燃料消費が少ない順に上位5名を表彰しました。また、当日は来賓として岩手運輸支局、岩手県、岩手県警察本部、大型ディーラー各社からご臨席いただきコンテストを盛り上げていただいたほか、県内民放4社、物流ニッポン等に取材いただき、協会の取り組みを報道していただきました。



上位入賞者

順位	氏名	所属	平均燃費 (km/ℓ)	平均車速 (km/h)
第1位	平野 誠	白金運輸(株)	7.18	32.27
第2位	粒来 明広	(株)中才貨物運送	6.94	33.60
第3位	近江 正樹	(株)アイケン	6.67	33.11
第4位	千葉 光昭	大亀運輸(株)	6.62	32.55
第5位	菊池 誠	(株)イトー急行 花巻営業所	6.58	35.38
		平均(全体)	6.76	32.21
		最高値	7.34	35.38
		最低値	6.34	30.05

会員事業者の関係する重大交通事故の発生状況について

令和6年9月末時点における、会員事業者が第一当事者となる重大交通事故は1件(目標2件以内)、死亡事故は0件(目標0件)となっており、協会として掲げた重大交通事故削減目標の達成まであと一息のところまで来ております。今年も残すところ2か月を切りましたが、日頃の注意喚起に加え、12月上旬の実施を予定しております「年末パトロール」を通じて、あらためて交通事故防止・労働災害防止への意識を高めていただき、無事故・無災害で明るい新年を迎えられるよう運転者・従業員の皆様へのお声がけを宜しくお願いいたします。なお、大型車両の車輪脱落防止、飲酒による検挙事案はいずれも「0件」を目標に取り組んでいただきましたが、車輪脱落は2件(今年度は1件)、飲酒による検挙事案も1件発生いたしました。更なる発生が危惧される時期を迎えておりますが、日常点検、対面点呼の適切な実施を徹底し、未然に防止いただくよう重ねてお願いいたします。

令和6年 重大交通事故発生概要(重傷事故・死亡事故)

※地域は事業者所属の地域、カッコは発生営業所の所在地域

主管地域 (所属地域)	発生日	道路種別	当事	死亡	重傷	事故内容
花 巻	1月15日	国道 直線路	2	0	1	17時11分頃、花巻市石鳥谷町の国道4号線で、走行車線の前方を塞いでいる事故車両を避けるため追越車線に車線変更しようとしたが、軽自動車がいいたことから回避できず、ブレーキを踏んだがスリップもありそのまま前方の 事故車両に衝突 し、その弾みで追越車線に入ってしまう、 軽自動車が車両後部に追突 した。現場は片側2車線の直線道路で、路面は積雪状態であった。 この事故で事故車両の運転者が肋骨骨折・肺損傷の重傷を負い、軽自動車の運転者がむち打ちとみられる軽傷を負った。
一 関	2月6日	国道 交差点	1	0	2	9時00分頃、千葉県千葉市の国道16号線で大型トラックと大型トレーラーが 側面衝突 した。現場は信号機が設置された 交差点 で、ルートを誤ったことに慌ててしまい信号が赤にも関わらず交差点に進入したため対向車の大型トレーラーと衝突した。 この事故で2名が重傷を負った。
中 央	5月23日	宮古盛岡 横断道路・ 国道	2	0	2	8時23分頃、宮古市腹帯の国道106号線と自動車専用道路の合流地点を走行中、対向車が無理な右折をしたため 正面衝突 し、衝突の反動で対向車の後続車にも衝突した。現場は片側1車線の国道106号線と宮古盛岡横断道路との合流地点であった。 この事故で対向車の同乗者が骨盤骨折の重傷を負った。
中 央	6月18日	国道 直線路	2	0	1	14時50分頃、北上市飯豊の国道4号線を走行中、対向車がセンターラインを はみ出し てきたため 正面衝突 した。現場は片側1車線の緩い右カーブであった。 この事故で対向車の運転者が胸部打撲、当該事業者の運転者が右手薬指骨折の重傷を負った。

令和6年 飲酒・酒気帯び運転発生概要

※地域は事業者所属の地域、カッコは発生営業所の所在地域

主管地域 (所属地域)	発生日	道路種別	当事	死亡	重傷	事故内容
久 慈	2月26日	国道 駐車帯	0	0	0	12時50分頃、山形県新庄市の国道47号線下りにおいて、道路脇の駐車帯で休息を取った後に出発しようと後退したところ、後方の乗用車に接触した。運転者は接触したことに気付かず現場を離れたが、乗用車の通報を受けた警察から事業所に連絡があり、事業所から現場に戻るよう指示があったため、現場に戻り警察の事情聴取を受けていたところ、当該運転者の呼気からアルコールが検出されたため、酒気帯び運転の疑いで現行犯逮捕された。 当該運転者は、 事故発生地点で飲酒(8:30から9:00の間)をし、アルコールが抜けていない状況で12:50頃に出発した模様 である。

令和6年 交通事故発生概要(車輪脱落)

※地域は事業者所属の地域、カッコは発生営業所の所在地域

主管地域 (所属地域)	発生日	事故の種類	死亡	重傷	軽傷	事故内容
水 沢	1月17日	車輪脱落	0	0	0	10時40分頃、奥州市胆沢の国道397号線を走行中、異音がしたためバックミラーを見るとタイヤが外れているのが見えたため停車した。確認したところ 左後輪2本が脱落 した。この事故による怪我人は無かった。外れたナットを見ると、ワッシャー付きナットの ワッシャーとナットのガタつきが見られたため、これが原因でホイールナットの緩みが生じた と見られる。なお、定期的な増し締めは行っていたものの、当日の日常点検は目視で行っており、ホイール・ナットマーカ等は使用していなかった。
一 関	8月6日	車輪脱落	0	0	0	16時30分頃、宮城県栗原市の国道を走行中、 左後輪2本が脱落 した。

※赤い日付の案件は東北運輸局で開催している「車輪脱落事故防止キャンペーン」期間中(毎年10月～翌年2月)に発生

適正化事業巡回指導実施状況について(4月～9月)

運送事業者等を訪問し、法令に基づいた運営、帳票類の記入等の指導を行っている巡回指導の項目は現在51項目あります。51項目のうち自主点検として、営業所が自主的に点検する項目は13項目、適正指導員が営業所を訪問し、実際の帳票類を閲覧する項目は38項目(霊柩事業者は26項目)となっております。その38項目についての指導結果をお知らせいたします。是非、参考にいただき、各社におかれましても適切な管理・運営が図られるよう、取り組みをお願いいたします。

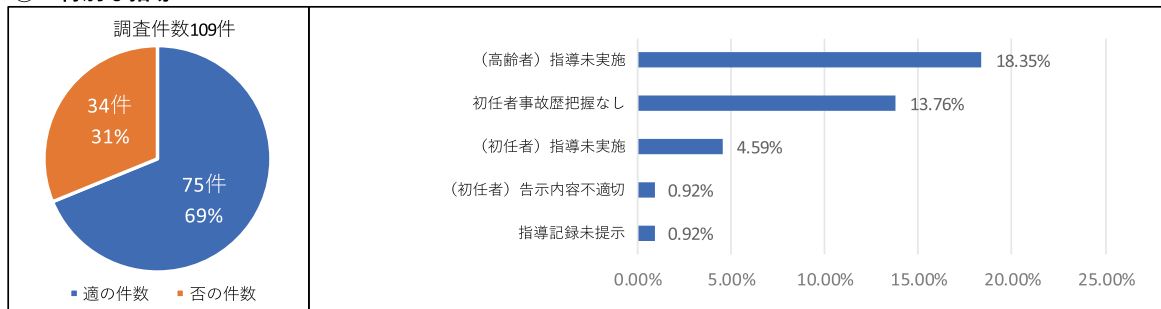
⑥ 指導項目別調査件数及び否の割合(令和6年4月～9月)

令和6年4月～令和6年9月																			
区分	重点	調 査 項 目 (※印は「特別精査せ」のみの調査事項、☆印は霊柩事業者は除外する)	令和6年度			令和6年度											R6	R5	R4
			調査件数	(否)件数	(否)率	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0	80.0	90.0	100.0				
Ⅰ. 事業計画等		(1) 主たる事務所及び営業所の名称・位置に変更はないか	146	2	1.4	1													
		(2) 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか	146	7	4.8	2													
		(3) 自動車庫庫の位置及び収容能力に変更はないか	146	6	4.1	3													
		(4) 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か	146	6	4.1	4													
		(5) 乗務員の休憩・睡眠施設の保守・管理は適正か	146	2	1.4	5													
		(6) 届出事項に変更はないか(役員・社員・特定貨物に係る荷主名称変更等)	82	10	12.2	6											10		
		(7) 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか	146	0	－	7													
		(8) 名義貸し、事業の貸渡し等はないか	146	0	－	8													
Ⅱ. 帳票類の整備、報告等		(1) 事故記録が適正に記録され、保存されているか	91	0	－	9													
		(2) 自動車事故報告書を提出しているか	24	4	16.7	10										7	9		
		(3) 運転者台帳が適正に記入等され、保存されているか	146	6	4.1	11													
		(4) 車輛台帳が整備され、適正に記入等がされているか	146	0	－	12													
		(5) 営業報告書、事業実績報告書を提出しているか(本社巡回に限る)	78	11	14.1	13										9			
Ⅲ. 運行管理等		(1) 運行管理規程が定められているか	146	0	－	14													
	○	(2) 運行管理者が選任され、届出されているか	146	3	2.1	15													
		(3) 運行管理者に所定の研修を受けさせているか	146	11	7.5	16													
		(4) 事業計画に従い、必要な員数の運転者をかくほしているか	146	0	－	17													
	○	(5) 過労防止を配慮した勤務・乗務時間を定め、時間が適正に管理されているか	146	27	18.5	18										6	2	1	
	☆	(6) 過積載による運送を行っていないか	146	1	0.7	19													
	○	(7) 点呼の実施及びその記録・保存は適正か	146	28	19.2	20										5	3	4	
		(8) 乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か	146	3	2.1	21													
	☆	(9) 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か	138	7	5.1	22													
		(10) 運行指示書の作成・指示・携行・保存は適正か	57	13	22.8	23										3	5	2	
	○	(11) 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか	146	37	25.3	24										2		9	
	○	(12) 特定の運転者に対して特別な指導を行っているか	109	34	31.2	25										1	1	5	
	○	(13) 特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか	109	21	19.3	26										4	6	6	
Ⅳ. 車輛管理等		(1) 整備管理規程が定められており、これに基づき適正に整備管理業務がなされているか	146	1	0.7	27													
	○ ※	(2) 整備管理者が選任され、届出されているか	146	2	1.4	28													
		(3) 整備管理者に所定の研修を受けさせているか	142	13	9.2	29											7	7	
		(4) 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか	146	22	15.1	30										8	4	3	
	○	(5) 定期点検基準を作成しこれに基づき適正に点検整備を行い記録簿が保存されているか	146	20	13.7	31										10			
Ⅴ. 労基法等		(1) 就業規則が制定され、届出されているか	120	2	1.7	32													
		(2) 36協定が締結され、届出されているか	146	5	3.4	33													
		(3) 労働時間・休日労働について違法性がないか(運転時間を除く)	146	1	0.7	34													
	○	(4) 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか	146	18	12.3	35											8	8	
Ⅵ. 法定福利費		(1) 労災保険・雇用保険に加入しているか	146	6	4.1	36													
		(2) 健康保険・厚生年金保険に加入しているか	146	4	2.7	37													
Ⅶ. 運輸安全マネジメント		(1) 運輸安全マネジメントの実施は適切か。	146	6	4.1	38													
実態調査・指導事業所総件数			5,038	339	6.7														

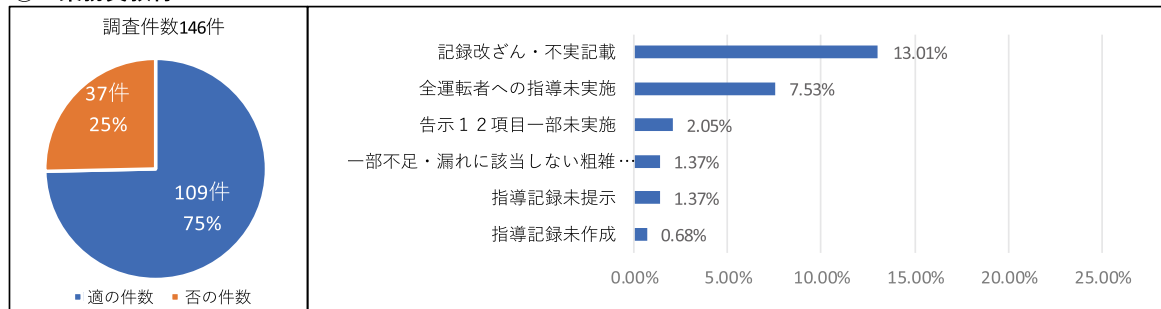
令和6年度 否の割合順位別・詳細グラフ（4月～9月）

⑧ ワースト5 詳細・分析

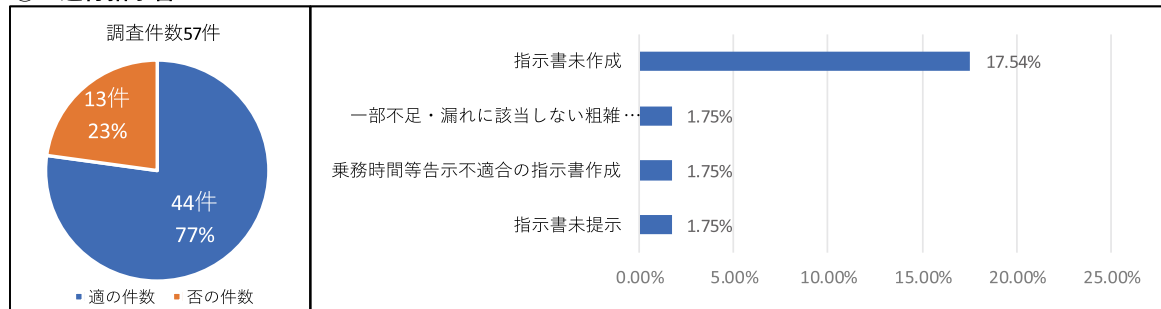
① 特別な指導



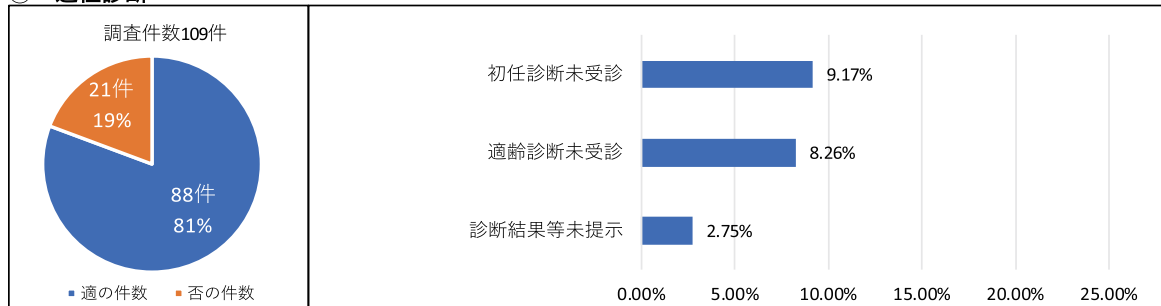
② 乗務員教育



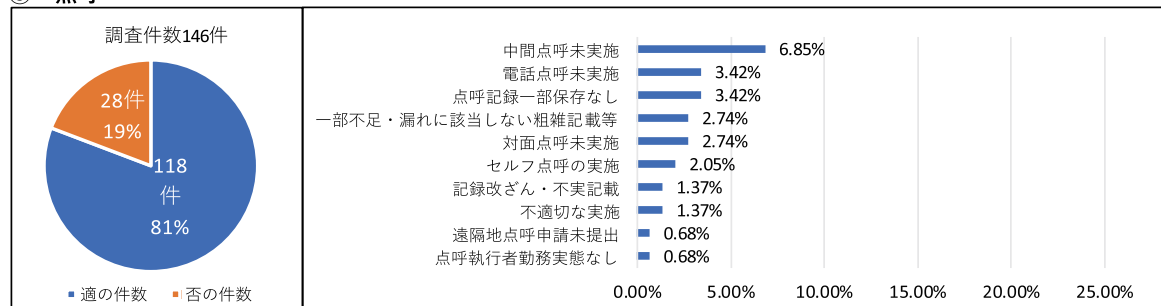
③ 運行指示書



④ 適性診断



⑤ 点呼



令和6年7月27日(土)、岩手県自動車運転免許試験場において、第39回目となる岩手県フォークリフト運転競技大会を開催いたしました。本大会は、遵法精神・安全意識の高揚と、知識・技術の向上を図り、安全作業の確立と労働災害防止の推進に繋げることを目的としており、今年度は一般の部7名、女性の部1名、合計8名の選手に出場いただきました。競技種目は学科(300点)、点検(100点)、運転(600点)の3種目(1,000点満点)で、総合得点を競う大会となっています。

蒸し暑さに加え、強い雨が断続的に降り続く酷いコンディションの中ではありましたが、熱戦が繰り広げられました。(上位入賞者は以下の通り)

【一般部門】

第1位	白金運(株)北上流通加工センター 佐藤 盛 さん	第4位	日本通運(株)仙台支店ロジスティクス第二部 盛岡物流事業所 盛岡コンテナ課 丸山 光 さん
第2位	日本通運(株)仙台支店ロジスティクス第二部 盛岡物流事業所 盛岡営業課 村田 雄輝 さん	第5位	日本梱包運輸倉庫(株)花巻営業所 鎌田 海斗 さん
第3位	日本通運(株)仙台支店ロジスティクス第二部 北上物流事業所 北上ロジスティクスセンター 菊池 雅人 さん	【女性部門】 第1位	日本梱包運輸倉庫(株)花巻営業所 朝倉 華蓮 さん



陸災防岩手県支部主催の各種技能講習、安全衛生教育につきましては、11月以降、以下の通り開催いたしますので、積極的かつ計画的に受講いただきますようご案内申し上げます。なお、詳細につきましては、ホームページに掲載しております(申請書含む)のでご確認願います。また、岩手県トラック協会の助成制度(一部項目を除く)もご活用いただくことができますので、合わせてご確認ください。

技能講習

会場：矢巾…岩手県トラック協会総合研修会館

金ケ崎…岩手県トラック協会水沢研修会館

はい作業主任者	矢巾会場	—	定員 80名	11/14(木)、15(金)	終了しました 高さ2m以上のはい(荷扱い)作業に必要な作業を直接指揮する方の資格取得のための技能講習です。
		—	定員 70名	2/13(木)、14(金)	
	金ケ崎会場	11時間コース	定員 10名	3/11(火)、12(水)	1t以上のフォークリフト運転業務(「就業制限」)に必要な資格取得のための技能講習
		31時間コース	定員 30名	3/11(火)~14(金)	

安全衛生教育

会場：矢巾…岩手県トラック協会総合研修会館

金ケ崎…岩手県トラック協会水沢研修会館

フォークリフト 運転業務事業者教育	金ケ崎会場	—	定員 30名	11/22(金)	車両系：フォークリフト等の「車両系荷役運搬機械等」を用いて作業する際に選任が必要な作業指揮者に対する能力向上教育。 積卸し：一の荷でその重量が100kg以上のものを貨物自動車に積卸作業を行う際に選任が必要な作業指揮者に対する能力向上教育。
作業指揮者 車両系・積卸し	矢巾会場	—	定員 30名	11/28(木)、29(金)	
	金ケ崎会場	—	定員 30名	3/6(木)、7(金)	
荷役災害防止 担当者教育	金ケ崎会場	—	定員 30名	12/6(金)	
交通労働災害防止 担当管理者教育	金ケ崎会場	—	定員 30名	2/7(金)	

特別教育

会場：矢巾…岩手県トラック協会総合研修会館

金ケ崎…岩手県トラック協会水沢研修会館

テールゲート リフター操作業務	矢巾会場	—	定員 40名	11/8(金)	終了しました 令和6年2月1日以降、テールゲートリフターを使用して荷を積み卸す作業に従事する労働者に対し、特別教育を行うことなどが事業者に義務付けられました。
	金ケ崎会場	—	定員 40名	3/19(水)	

死亡労働災害が
発生した場合…

- ・ 所轄の労働基準監督署へ『労働者死傷病報告』（様式第23号）を提出
- ・ 岩手県トラック協会へも同様に報告

岩手県トラック協会への報告方法

- 提出方法** 当該報告書（写）をFAXまたはメール等で提出
- 提出先 FAX** 019-638-5010 **提出先メール** webmaster@iwatokyo.or.jp
- ※会社名、個人名等は黒塗り頂いて結構です
- ※事業者並びに個人の特定につながる内容は、協会の外部に対し完全に秘匿されるよう厳重に管理いたします

岩手県内での令和5年における労働災害死傷者は、令和5年末から令和6年初めにかけての降雪が例年より少なく、積雪・凍結など冬季特有要因による労働災害が大幅に減少したことから、1,422人（新型コロナ関連を除く）となり、対前年△73名と3年ぶりに減少に転じました。令和6年においても、年の初めの降雪量が少なかったことから、減少傾向で推移しています。本県での労働災害は、積雪・凍結などの自然要因が大きく影響し、これから迎える年末年始は、慌ただしさも加わり、労働災害のリスクが高まる時季になります。特に岩手県内においては、12月から1月にかけての寒冷期に発生する転倒災害の約6割、交通労働災害の約5割が路面凍結など冬季特有要因によるもので、労災削減に向けては、この時季の労災防止がきわめて重要となっております。

このため標記運動は、関係者が職場の安全確保の重要性の認識を深め、労働災害の発生リスクを的確に把握して対策を講じていくための重要な取り組みと位置付け、準備期間を含め、労働災害の根絶に向けた取り組みを強力に進めていただきますようお願いいたします。

- 実施期間 令和6年12月1日から令和7年1月31日（準備期間 令和6年11月1日～11月30日）
- スローガン 「あなたの安全家族の願い 年末年始も無災害」
- 主唱者 岩手労働局 岩手労働災害防止団体連絡協議会
- 協賛 岩手商工会議所連合会／岩手県商工会連合会／岩手県木造家屋等低層住宅建築工事安全対策協議会

【各事業場の実施事項】

ア) 冬季特有災害の防止

- ① 積雪・凍結による転倒災害、墜落災害の防止
- ② 車両等のスリップ事故等の交通労働災害の防止
- ③ 雪降ろしの際の災害防止
- ④ 火災・火傷の防止
- ⑤ 一酸化炭素中毒の防止
- ⑥ 凍結の緩みによる土砂崩壊災害等の防止
- ⑦ 作業時の保温・体操の実施
- ⑧ その他の冬季特有災害の防止

イ) リスクアセスメント・危険の見える化の実施

ウ) 「安全決意宣言」の実施

エ) 労働災害防止団体が実施する年末年始無災害運動への参加

（陸災防が実施する「令和6年度陸上貨物運送事業年末・年始労働災害防止強調運動」についても別途お知らせいたします。）

労働災害の発生状況について

令和6年10月15日現在の、労働災害発生状況についてお知らせいたします。

厚生労働省ではこれまで、新型コロナウイルス感染症の件数も含めた形で、労働災害の発生件数を公表しておりましたが、令和6年からはこれを除いて公表することとしており、昨年の速報値とは異なった件数となっております。

労働災害発生状況（岩手県）〔令和6年9月：速報値〕

令和6年10月15日現在

			死 傷 災 害（休業4日以上）			死 亡 災 害		
			令和6年	令和5年	増 減	令和6年	令和5年	増 減
運輸交通	道路貨物		92	92	0	0	0	0
		転倒災害(内数)	22	14	8	0	0	0
	その他 (旅客等)		9	9	0	0	0	0
		転倒災害(内数)	3	6	-3	0	0	0
合 計			880	972	-92	8	7	1
			転倒災害(内数)	243	303	-60	0	0

* コロナ感染症による死傷者を除く。

道路貨物運送業における『労働基準監督署』別の発生状況

		合 計	盛 岡	宮 古	釜 石	花 巻	一 関	大 船 渡	二 戸
死亡災害	令和6年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0
	増 減	0	0	0	0	0	0	0	0
	令和4年度	1	0	0	0	0	1	0	0
	【 備 考 欄 】	※令和4年一関の死亡災害1件は交通労働災害による							
死傷災害	令和6年度	92	34	1	4	31	9	3	10
	令和5年度	99	32	2	3	34	17	4	7
	増 減	-7	2	-1	1	-3	-8	-1	3
	増 減 率	-7.1	6.3	-50.0	33.3	-8.8	-47.1	-25.0	42.9
	令和4年度	106	41	1	4	32	13	5	10
	【 備 考 欄 】	注：令和5年の99件にはコロナ感染症が7件含まれるが監督署が特定出来ないため上の表と異なる。							

令和6年9月速報値 型別の死傷災害発生状況

（岩手労働局 統計資料より抜粋）

年	業種	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物質等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
令和6年 (速報値)	道路貨物	件数	24	22	11	3	3	7	11	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	7	0	0	92
		%	26.1	23.9	12.0	3.3	3.3	7.6	12.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	7.6	0.0	0.0	100
	全産業	件数	127	243	78	32	12	66	94	54	3	21	3	0	0	0	1	35	0	106	5	0	880
		%	14.4	27.6	8.9	3.6	1.4	7.5	10.7	6.1	0.3	2.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	4.0	0.0	12.0	0.6	0.0	100
令和5年 (確定値)	道路貨物	件数	38	23	13	8	3	10	12	0	0	3	0	0	0	0	0	7	0	19	8	0	144
		%	26.4	16.0	9.0	5.6	2.1	6.9	8.3	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	0.0	13.2	5.6	0.0	100
	全産業	件数	209	433	86	59	16	89	147	90	3	49	8	0	1	1	0	57	1	180	353	1	1783
		%	11.7	24.3	4.8	3.3	0.9	5.0	8.2	5.0	0.2	2.7	0.4	0.0	0.1	0.1	0.0	3.2	0.1	10.1	19.8	0.1	100

令和6年度第2回 運行管理者試験 貨物

公 示

1. 試験方法	C B T 試験 ※C B T 試験とは、問題用紙やマークシートなどの紙を使用せず、パソコンの画面に表示される問題に対しマウス等を用いて解答する試験です。											
2. 試験期日	令和7年2月15日(土)～3月16日(日)											
3. 試験場所	全国47都道府県で実施します。											
4. 受験資格	次の(1)又は(2)の要件を満たす方 (1) 試験日の前日において、自動車運送事業(貨物軽自動車運送事業を除く。)の用に供する事業用自動車又は特定第二種貨物利用運送事業者の事業用自動車の運行管理に関し、1年以上の実務の経験を有する方 (2) 国土交通大臣が認定する講習実施機関において、平成7年4月1日以降の試験の種類に応じた基礎講習を修了した方(修了予定の方は、令和7年2月5日までに修了した方)											
5. 受験手続	①申請の方法及び期間 <table><tr><th>申請方法</th><th>申請期間</th></tr><tr><td>インターネット申請 (新規・再受験)</td><td>令和6年12月9日(月)～令和7年1月15日(水)</td></tr></table> (公財) 運行管理者試験センターのホームページにアクセスし、所定の手順に従って必要事項を入力してお申込み下さい。(書面申請はありません) ②試験会場等の予約 試験会場と試験日時を指定された範囲内で申請者が選択できます。 ③受験手数料：6,000 円(非課税)	申請方法	申請期間	インターネット申請 (新規・再受験)	令和6年12月9日(月)～令和7年1月15日(水)							
申請方法	申請期間											
インターネット申請 (新規・再受験)	令和6年12月9日(月)～令和7年1月15日(水)											
6. 合格基準	次の(1)及び(2)の両基準を満たすこと。 (1) 原則として、総得点が満点の60%(30問中18問)以上であること。 (2) 次表の出題分野(①～⑤)ごとに必要な正解数を満たしていること。 <table><tr><th colspan="2">出 題 分 野</th><th>必要な正解数</th></tr><tr><td>①貨物自動車運送事業法関係</td><td>②道路運送車両法関係</td><td rowspan="2">各1問以上</td></tr><tr><td>③道路交通法関係</td><td>④労働基準法関係</td></tr><tr><td colspan="2">⑤その他運行管理者の業務に関し必要な実務上の知識及び能力</td><td>2問以上</td></tr></table>	出 題 分 野		必要な正解数	①貨物自動車運送事業法関係	②道路運送車両法関係	各1問以上	③道路交通法関係	④労働基準法関係	⑤その他運行管理者の業務に関し必要な実務上の知識及び能力		2問以上
出 題 分 野		必要な正解数										
①貨物自動車運送事業法関係	②道路運送車両法関係	各1問以上										
③道路交通法関係	④労働基準法関係											
⑤その他運行管理者の業務に関し必要な実務上の知識及び能力		2問以上										
7. 試験結果の発表	(1) 令和7年4月2日(予定) (2) 試験結果通知書を受験者に郵送します。											

——— 国土交通大臣指定試験機関 ———



公益財団法人

運行管理者試験センター

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目16番3号 芝大門116ビル7F
 ホームページ <https://www.unkan.or.jp/>

【お問い合わせ】 運行管理者試験コールセンター TEL 03-6635-9400



(掲出期間 公示日～令和7年4月上旬まで)

令和6年度 第2回 運行管理者試験のご案内

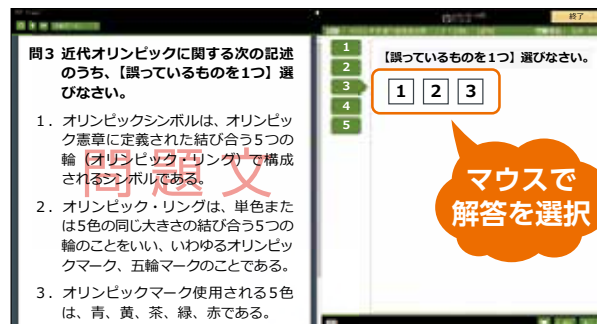
試験方法は「CBT 試験」で行います。(筆記による試験は実施しません。)

- CBT 試験とは、テストセンターにおいてパソコンを使用して行う試験方法のことです。(CBT = Computer Based Testing) 問題用紙やマークシートを使用せず、パソコンの画面に表示される問題を見てマウス等を用いて解答する試験です。

試験会場



問題画面 (イメージ)



- 試験会場と日時は指定された範囲内で申請者が選択できます。
また、空きがあれば試験会場と日時を変更することができます。

会場日時予約画面 (イメージ)

会場・日時選択

個人情報確認 試験情報入力 会場・日時選択 支払方法選択 予約内容の確認 確認書の表示
メールの送信

検索条件

試験日 年 月 日 カレンダー表示はこちら
現在 2024/09/30 ~ 2024/10/29 の試験予約が可能です。

国選択

地域選択

会場名

会場検索実行

【検索結果】

受験する会場の試験開始時間を選択してください。

試験日 2024/10/22

□ : 空席あり □ : 若干の空席あり □ : 選択不可 □ : 非開催

ご希望の会場の開始時間をクリックしてください。

試験開始時間	09:15	10:00	10:45	11:30	12:15	13:00	13:45	14:30	15:15	16:00	16:45	17:30
御茶ノ水ソラシティB												
御茶ノ水ソラシティC												

申請方法

インターネット申請 (書面での申請はできません。)

複数回の試験を申込みことはできません。貨物試験、旅客試験を含めて一人1回限りです。

申請の受付期間

令和6年12月9日(月)～令和7年1月15日(水)

試験日時

令和7年2月15日(土)～3月16日(日)の間で、CBT 試験専用サイトにて指定された試験会場、日時から申請者が選べます。
(試験結果は4月2日に公表する予定です。)

試験会場

貨物試験、旅客試験とも全国47都道府県にある試験会場で受験できます。

受験手数料等

6,000円 (非課税)

この他、次のうちいずれか1つの費用が別途必要となります。

- ・新規受験申請：660円(税込)(システム利用料)
- ・再受験申請：860円(税込)(システム利用料、事務手数料)

試験結果レポートを希望される方は、さらに次の費用が必要となります。

- ・試験結果レポート手数料：140円(税込)

受験資格

実務経験者

- ・自動車運送事業(貨物軽自動車運送事業を除く。)の用に供する事業用自動車又は特定第二種貨物利用運送事業者の事業用自動車の運行管理に関し、1年以上の実務の経験を有する方

基礎講習修了者

- ・国土交通大臣が認定する講習実施機関において、平成7年4月1日以降の試験の種類に応じた基礎講習を修了(修了予定の方は、令和7年2月5日までに修了)した方

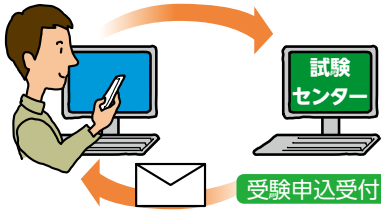
CBT 試験の流れ

受験申請サイト

STEP 01

受験の申請

申請情報入力



受験の申請に必要な情報を入力します。

- メールアドレスの登録・確認
- 申請情報の入力
- 受験資格情報の入力
- *実務経験1年以上の受験資格で申請する場合は、実務経験承認者の情報が必要です。
- *基礎講習修了予定で申請する場合は、講習修了後、速やかに基礎講習修了証等をアップロードしてください。
- 本人確認書類・顔写真のアップロード

申込が受理されると、運行管理者試験センターから「受験申請受付のお知らせ」のメールが届きます。

STEP 02

書類の審査

審査中



提出書類の審査が完了するまでお待ちください。

*基礎講習修了予定で申請する場合、基礎講習修了証等の写しが未提出の方は書類の審査が完了しません。また、令和7年2月5日までに基礎講習修了証等の写しが未提出の方は受験できません。

STEP 03

書類審査完了のご案内



提出書類の審査完了後に運行管理者試験センターから「CBT 試験会場予約等の手続きのご案内」のメールが届きますので、その後に試験会場と試験日時を予約し受験手数料等を支払ってください。

*STEP1～6までの手続を行わないと、受験の申請手続が完了しませんのでご注意ください。

STEP 04

CBT試験専用サイトへアクセス

CBT試験専用サイトの会場予約画面



「CBT 試験会場予約等の手続きのご案内」のメールに記載されている受験申請サイト内の個人認証画面にアクセスし、「受験申請受付のお知らせ」のメールに記載された申請者配布番号、氏名(カナ)、生年月日を入力して「確認」ボタンを押すと申請情報の画面が表示されます。次に同画面の「試験会場の予約/受験手数料等の支払」ボタンを押して、CBT 試験専用サイトの予約試験一覧画面から「試験を予約する」ボタンを押して、会場予約を開始してください。

STEP 05

試験会場と日時の選択・お支払

会場・日時の予約



希望する試験会場及び日時を選択・予約したのち、受験手数料等の入金の手続きをしてください。支払方法は、コンビニ決済、クレジットカード決済、ペイジー決済から選択できます。

*支払方法がコンビニ決済、ペイジー決済の場合は、令和7年2月14日までに試験会場等の予約をして、会場予約時に送られるメールに記載された支払期限までに受験手数料等の支払いを完了してください。

*支払方法がクレジットカード決済の場合は、令和7年2月14日までに試験会場等の予約及び受験手数料等の支払を完了してください。

STEP 06

申請手続完了

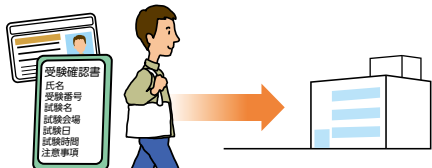


入金完了後、試験会場の案内等が記載された「受験確認書」がメールで送信されます。

*受験確認書メールが届かない場合は、手続きが完了していない場合がありますので、下記問い合わせ先の運行管理者試験コールセンターまでご連絡ください。なお、受験確認書は郵送されません。

STEP 07

試験当日



受験確認書メールに記載された日時に、顔写真付き本人確認書類(運転免許証等)及び受験確認書メール(スマートフォンに表示可)を持参のうえ、予約した試験会場へ来場し、受験してください。(受験確認書メールを持参しなくても受験は可能です。試験会場、試験日時、注意事項等についてご確認ください。)

*試験当日、受付時に顔写真付き本人確認書類を提示いただけない場合は、いかなる理由でも受験できません。

*試験会場には受験者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

CBT試験の体験版はこちらから

<https://www.prometric-jp.com/personal/unkan/procedure/>



申請手続きの詳細は、運行管理者試験センターのホームページを参照してください。

ホームページ <https://www.unkan.or.jp/>



【お問い合わせ】運行管理者試験コールセンター

TEL 03-6635-9400

(平日9時～17時はオペレータ対応)

申請に関するお問い合わせは1番、試験会場予約及び試験当日に関するお問い合わせは2番を押してください。
※オペレータ対応時間外は自動音声案内のみの対応となります。

苦情受付状況について

岩ト協へ寄せられた苦情および模範運転等受付状況（9月末時点の一部抜粋）についてお知らせいたします。
是非社内でも情報を共有いただき、安全意識や運転マナーの向上に努めて頂きますようお願い申し上げます。

【令和6年度】

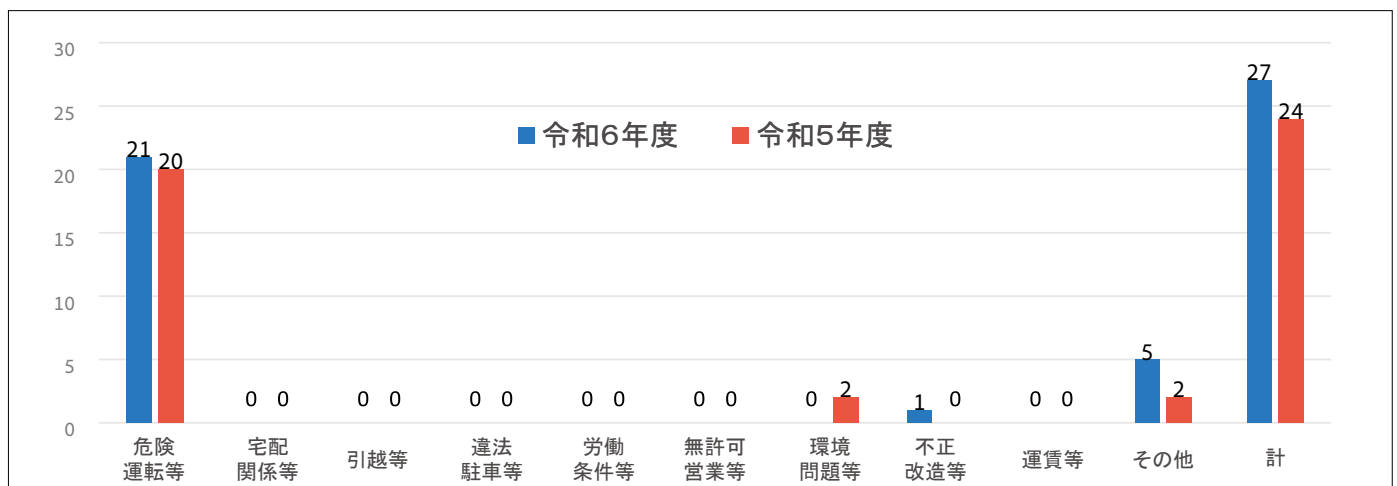
令和6年4月～令和6年9月

苦 情 内 容					通 報 者						受 付 媒 体				
種 類	件 数				事業者	トラック ドライバー	荷主	企業 (荷主以外)	一般 消費者	匿名	電話	メール	郵送	来訪	その他
	会員	非会員	不明	(計)											
危険運転等	15	2	4	21		6			4	11	17	3		1	
宅配関係等				0											
引越等				0											
違法駐車等				0											
労働条件等				0											
無許可営業等				0											
環境問題等				0											
不正改造等	1			1						1	1				
運賃等				0											
その他	2		3	5	1	1				3	5				
(計)	18	2	7	27	1	7	0	0	4	15	23	3	0	1	0

【令和5年度】

令和5年4月～令和5年9月

苦 情 内 容					通 報 者						受 付 媒 体				
種 類	件 数				事業者	トラック ドライバー	荷主	企業 (荷主以外)	一般 消費者	匿名	電話	メール	郵送	来訪	その他
	会員	非会員	不明	(計)											
危険運転等	10	2	8	20		5			3	12	17	2			1
宅配関係等				0											
引越等				0											
違法駐車等				0											
労働条件等				0											
無許可営業等				0											
環境問題等	1		1	2						2	2				
不正改造等				0											
運賃等				0											
その他	1		1	2					1	1	2				
(計)	12	2	10	24	0	5	0	0	4	15	21	2	0	0	1



◆ 苦情の内容

県内のGマーク取得運送会社に勤務しているが、運行管理がドライバー任せの酷い状態になっている。
例えば点呼については、対面で行うことはないし、そもそも事務所に管理者がいないため、何かトラブルがあっても対応してもらうことができない状態となっている。
荷主は大手企業であるが、積時間が指定の着時間を考慮せず行われているのが常態化している為、ドライバーがスピード違反で運行しないと間に合わない状態となっている。
この件について社長に伝えても荷主やトラックGメンに交渉してくれることはなく、日々ドライバーのリスクのうねに成り立っているこのような取引環境はおかしいと思い連絡した。

◆ 対応等

運行管理の関係帳簿については改ざんの可能性もあることから、無通告で監査を行う運輸行政に情報提供するのが最も望ましい旨伝えた。また、荷主に対してはトラックGメンへの情報提供が望ましく、こちらは会社の代表者でなければいけないということはないことから、直接の情報提供を促し納得いただいた。

◆ 苦情の内容

本日11時頃、秋田市内の国道13号線を国道46号線方面に走行中、赤信号の手前での急な割り込み、停止、その後も車線を右に左に車の間を縫うように走行している。
自身はトレーラーを運転しているが、止まり切れず事故になりかねない状況であったし、そのような運転ではいずれ事故を起こすことは目に見えている。
協会から指導いただきたい。

◆ 対応等

当該事業所に連絡、該当する車両及び運行があり、ドライブレコーダーの映像と聞き取りによる事実確認を依頼。
後日確認の結果について連絡があり、車両が予備車でドライブレコーダーが故障していたことから映像確認はできなかったが、聞き取りから信号手前でトレーラーの前に車線変更したことは認識していた。
しかし、運転者自身は車間距離を十分取っていたとの主張で危険な運転をした自覚はなかったが、苦情があったのは事実であることから翌日に管理者による個別指導を行った後、社内ミーティングで周知を行った。
※該当運転者に対して過去にも協会経由で煽り運転に関する苦情があり、高齢(60代)であることから速度・車間に關してこれまでも何度か注意しているが、これまで運転してきた経験からか、なかなか素直に聞き入れないとの話もあった。

会員の動きについて ※敬称略 ※10月末日時点

入 会	(株)TSR 雫石営業所	6月4日付	〒020-0501 岩手郡雫石町仁佐瀬 36-15 TEL 019-613-9303 FAX 019-613-9304 ※中央支部	退 会	(株)陸中鉱業	9月末
	(株)照井建商	8月1日付	〒028-3163 花巻市石鳥谷町八幡 8-43-58 TEL 0198-45-4451 FAX 0198-41-4151 ※花巻支部		(株)ヤスモト	9月末
	(株)エスワイロジ花巻営業所	8月1日付	〒025-0008 花巻市花巻空港南 2丁目 8-1 TEL 0198-41-3255 FAX 0198-41-3256 ※花巻支部		(株)藤敬	10月末
代 表 者 変 更 (※新代表者を記載)	大東興運(株)	金野 敏郎		(株)ホームエネルギー東北 盛岡センター	片島 智之	
	(株)サンライズトランスポート	古市 和男		東北西濃運輸(株)	阿部 進太郎	
	(有)東北石灰運輸	東本 貴史				

タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、【車載の「取扱説明書」】や【本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ5つのポイント」】、
【下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」】などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。
※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい
取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。



ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、
スチールホイールの取り扱いミス(誤組み付け、部品の誤組み)

その他、ホイールナット締め付け時の注意点

ホイールボルト、ナットの 潤滑について

ISO方式

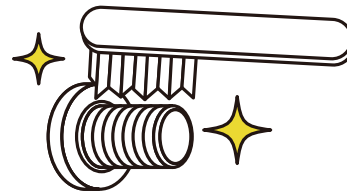
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



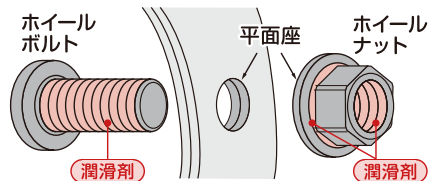
ホイールナット締め付け時の
注意点だよ!



ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。
また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ISO方式(8穴、10穴)

ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット 使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		



防ごう大型車の車輪脱落事故

お

おとさめ のための 点検整備

事前の正しい点検が大きな
事故を未然に防ぐ唯一かつ
最善の手段です。

だめだよ

メンテしなくても
大丈夫です!!
がんばります!!



と

トルクレンチで 適正締め付け

適正なトルクレンチによる
規定トルクの締め付け、
タイヤ交換後の増し締めの実施。

トルクレンチで



ヨシ!

さ

さびたナットは 清掃・交換

ディスクホイール取付面、
ホイールナット当たり面、
ハブの取付面、ホイールボルト、
ナットの錆やゴミ、追加
塗装などを取り除きます。

まだ使える!!



もう
あぶない
ですよ



な

ナット・ワッシャー 隙間に給脂

ホイールボルト、ナットのねじ部と、
ナットとワッシャーもすき間にエンジンオイル
など指定の潤滑油を薄く塗布し、
回転させて油をなじませてください。

オイルぬって
くださる



はい
よ



い

いちにち一度は ゆるみの点検

運行前に特に脱落が多い
左後輪を中心に、ボルト、ナットを
目で見て手で触るなどして点検します。

しまっ
てい
こう



©くまね五房



詳しい情報は日本自動車工業会ホームページへ
http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/

国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDトラックス)
全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会
全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会

